

舞鶴市議会 活動報告

- 「一般質問」に関する議員研修会

舞鶴市議会 議員研修会（一般質問）

実施日：令和4年1月13日

【研修目的・講義内容】 2部構成で実施

◆ **一般質問**の課題を把握し、よりよい考え方や手法を学び
各議員の**質問力向上**を通じた議会機能の充実を図る。

【講師】 法政大学法学部教授 土山 希美枝 氏

《第1部》 講演 「政策議会の一般質問」

《第2部》 舞鶴市議会議員の質問原稿実例を検証
(実例提供議員：松田、眞下、田畑)

土山先生による講演



議員全員参加による研修会

《第1部》 政策議会の一般質問とは（講演）

◆ **一般質問**の機能と課題については、議員にとって大切な機会であるが十分に活かされていない現状があること

◆ 機能する一般質問とは、「何が問題なのか」が**明確**で、その論点に対し、**必要な情報・具体的な政策提案**・わがまちの状況の**反映**、また、聞いていて**分かりやすい**という要素によって「**納得**」に辿り着くこと

◆ **良い質問は個人だけのものとしな**い「**仕組みづくり**」も必要



舞鶴市議会 議員研修会（一般質問）

実施日：令和4年1月13日

《第2部》 舞鶴市議会議員の質問原稿実例を検証

- ◆ 舞鶴市議会議員が実際に質問した原稿と答弁をもとに**他の議員が感想・意見**を付箋紙に記入し、ホワイトボードに貼る
- ◆ 各議員は遠慮せず質問の**良い点・悪い点**を明記し指摘する（**他議員の質問内容を指摘するのは初めて**）
- ◆ 土山先生の進行により、指摘内容とも照らし合わせながら**質問者の質問意図**などを確認する
- ◆ 指摘内容は「聴き手」側の意見であり、質問意図を納得させられるような構成が必要であると、先生の助言から気付くことができた

質問実例をもとに検証



質問者の狙いを確認

各議員が指摘事項を抽出

【研修後の所感】（一部を抜粋）

- ◆ 個人で行える取組（案）
 - ・ 調査、情報収集、費用対効果、追跡質問等の強化
 - ◆ 会派で行える取組（案）
 - ・ 事前の内容共有
 - ・ 事後に評価と改善の検討等
 - ◆ 議会として行う取組（案）
 - ・ 質問を抽出し議会や委員会で追跡
 - ・ TOP3選出
- * 今後議会で取り組む内容を検討する予定**